

令和2年度防災訓練を実施

令和2年10月25日（日）仏生寺地区防災訓練を実施しました。本年は、新型コロナウイルス感染防止のため、参加者を仏生寺地区自主防災会役員と各集落の避難情報伝達班長、避難誘導班長、炊き出し班等に限定しました。参加者全員マスクを着用、会場では、検温、手の消毒を徹底し、3密にならないよう心掛けて訓練を実施しました。

本年は、午前7時頃、富山气象台から仏生寺地区に大雨警報と土砂災害警戒情報の発表があり、氷見市から避難勧告が発令されたので、仏生寺地区自主防災会役員がケイタイ電話で避難情報を各集落に伝達し、十三中学校に避難する訓練を行いました。参加者全員の体温を測定し、37度以上の高熱者は、隣接する十三公民館に避難しました。また、災害情報を本部に報告し、掲示板に掲示しました。十三中学校では、区長、民生委員、福祉サポーターが協力して、まだ避難していない高齢者等に電話をかけて安否確認する訓練も行いました。アルファ米の炊き出しも行いました。

参加者を4つのグループに分けて、非常用発電機で発電し、LED照明を点灯させるコーナー、簡易担架の作り方コーナー、AEDの使い方コーナー、室内テントの設置体験コーナーを巡回する形で参加者全員が体験しました。



▲災害情報掲示板



▲アルファ米の炊き出し



▲室内テント設置訓練



▲非常用発電機で照明訓練



▲AED使い方訓練